

協働事例研究講座 市民の顔が見える “自治基本条例素案づくり”

「自治基本条例素案づくり」は、自治基本条例を検討する体制づくりによって条例素案の内容が決まってしまうことから、素案を検討する体制づくり（懇話会等）が大切になります。

この講座では、「まちの憲法」や「制度のカatalog」と言われている自治基本条例の制定を予定している自治体や条例づくりに興味のあるNPOを対象に、市民と協働でつくる「自治基本条例素案づくり」のポイントについて説明し、懇話会等での議論の発散防止と短時間で議論をまとめるコツについて学びます。

日 時:平成23年3月3日(木) 13:00~17:00

場 所:北海道立市民活動促進センター

(札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館西棟1階)

参加対象者:各市町村の協働推進・市民活動担当者、NPO関係者

定 員:30名(先着順とします)

参加料:2,500円(資料代)

講 師:水澤 雅貴 氏(NPO法人公共政策研究所理事長)

【日 程】

- 13:00 オリエンテーション
- 13:10 自治基本条例素案を検討する懇話会等のつくり方解説(検討組織のつくり方、組織運営の仕方、事務局体制のあり方、検討する懇話会等の進め方、自治基本条例素案づくりのスケジュールづくり等)
- 14:10 個人ワーク(懇話会等の運営案づくり等)
- 14:50 個人ワークの発表と講評
- 15:20 自治基本条例素案づくりのポイント解説(自治基本条例の構造と骨格、主な章の論点と他自治基本条例条文比較、自治基本条例素案づくりの注意点等)
- 17:00 終了

講師プロフィール

水澤 雅貴 氏(NPO法人公共政策研究所理事長)

1950年生まれ。早稲田大学卒業後、通信会社に32年間勤務。
北海学園大学大学院経営学研究科及び北海道大学公共政策大学院修了。
公共政策の専門家として、「公共政策を市民の手に」「地域社会と大学との懸け橋となる」ことを目的に「NPO法人 公共政策研究所」を2007年6月に設立。
以後、道内の多数の自治体で、「自治基本条例」策定のための検討委員会のアドバイザーなどを務める。また調査・研究活動として、近年では『日本の政令市及び中核市における市民参加の環境調査』(2009年)、『北海道の自治基本条例施行後自治体の実態調査』(2010年)、『議会への市民参加の環境整備に関する調査(北海道編)』を行っている。

主催:北海道立市民活動促進センター

- ・〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館西棟1階
- ・TEL 011-261-4440 / FAX011-251-6789
- ・E-mail: center@do-shiminkatsudo.jp
- ・URL : <http://www.do-shiminkatsudo.jp/>

裏面の申込書により、郵送・電話・FAX・Eメール等でお申し込み下さい。

協働事例研究講座

「市民の顔が見える“自治基本条例素案づくり”」申込書

(ふりがな) 氏名	年代(10代、 20代、 30代、 40代、 50代、 60代以上)
市町村名 所属名	
連絡先	〒 TEL : FAX : E-mail :
この講座で 知りたいこと	

ご記入いただいた個人情報については、本講座の開催に必要な連絡調整、講師等への告知、今後の講座や当センターの事業等のご案内のみの目的で使用いたします。

申 込 先

北海道立市民活動促進センター
 〒060 0003
 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館西棟1階
 FAX : 011 251 6789
 E-mail : center@do-shiminkatsudo.jp
 TEL : 011 - 261 - 4440

